

関川（光星）準決勝進出

スポーツライミング

世界選手権 ボルダー予選

スポーツクライミングの世界選手権は23日、韓国・ソウルでボルダーの予選を行った。女子の関川愛音（めろでい、八学光星高）は99・5点で11位となり、27日の準決勝

に駒を進めた。同日は決勝も行う。

このほか女子は伊藤ふたば（デンソー岩手）が1位通過し、野中生萌、中村真緒（日新火災）、葛生真白（白鷗大）も準決勝に進出した。

男子は今季ワールドカップ（W杯）年間王者の

安楽宙斗（JSOL）が、檜崎明智（日新火災）とともに首位で上位24人による準決勝（28日）に進んだ。2019年大会覇者でパリ五輪代表の檜崎智亜や、藤脇祐二（大阪府連盟）も通過した。

（中村篤希）